



響き

No.128

2005.6.20

発行 莊原公民館

斐川町莊原町712-3

(電・FAX) 72-4600

「子供の安全を守る会」 本格的にスタート



この元気で夢多き子供たちの安全を
地域あげて守りましょう!!

んの支援とご協力が必要です。
只今、莊原公民館が窓口となり
「子供の安全を守る会」の会員
を募集しています。莊原地区内
どなたでも参加できます。入会
お待ちしております。まずは公
民館まで問い合わせください。



子供を健やか
に育てるための
安心安全な環境
づくりには皆さ

会長 板倉 威

莊原地区青少年健全育成協議会

莊原地区

「子供の安全を守る会」
会員大募集!!

目次

- 「子供の安全を守る会」
決起大会を開き本格的にスタート…(1)(2)
- 公民館年間事業計画決まる…(2)
- 「やまももの会」だより 他…(3)
- フォトアラカルト 他……(4)

荘原地区の
地域あげて

子供たちの安全を守る輪を広げよう!!

「決起大会」を開催

〈6月9日〉

六月九日、公民館で荘原地区の「子供の安全を守る会」の決起大会があり、会員約百二十名が参加、盛大に開催されました。この活動は近年、子供たちを巻き込んだ犯罪が多発している中、地域で子供たちを守ろうと地区青少年健全育成協議会を組織している各種団体で同会を発足、今年三月から活動を開始。並行して各自治委員さんを通じて地域の皆さんに趣旨を理解して頂いた上で会員を募集。そして、今回の集会を開く運びとなり、荘原地区あげて本格的に活動がスタートしました。

今後は、更に会員の輪を広げもともと安全な地域環境にする必要があります。



6月9日、公民館の集会室で行われた「決起大会」の様子

出東の常松さん招き 講演会も開催

今回の決起大会に合わせ講演会があり、町内ではいち早く「子供の安全を守る会」の活動を始めた出東地区で中心的に活動されている常松耕治さんを招き「大人が変われば子供も変わる」と題し、お話を聞きました。



ユーモアあふれる話をする
出東の常松耕治さん

「大人が変われば子供も変わる」と題し、お話を聞きました。

平成17年度

公民館運営審議委員会を開催

文化祭（十月十五日・十六日）など日程決まる

五月十九日（木）、平成十七年度

度の公民館運営審議委員会があり、今年度の予算や事業計画について審議が行われました。この内、予算については、総額約三百二十八万円で前年比、約八万八千の減となりました。その主な原因は収入の部で町の補助金の減額が主なもので、それに伴い支出の部で館報の発行一回分減、文化育成費が減額となりました。

事業計画については、下の一覧の通りで、今年度も、おいでませ館、青少年健全育成協議会、健康作りの会等とタイアップしながら盛りだくさんの事業を行います。

平成十七年度のおもな事業計画

- 各文化レク教室・クラブの開催
- 子供対象の週休二日制対応事業（囲碁将棋教室、料理教室、映画会など）
- やまももの会（公民館女性部）の活動
- 高齢者学級（デイサービス）おいでませの会（高齢者の健康づくり、中・高年の健康作り事業）
- 荘原夏祭り（八月十五日）
- 荘原文化祭（十月十五日（土）・十六日（日））
- 健康づくりの会（フラワーウォーク、健康祭り）
- 交通安全キャンペーン
- 環境美化運動
- 生涯学習（よろず講座）
- 館報（響き）の発行

つうわー
のオーキング

あなたも参加してみませんか

《日程》

- 7月3日（日）
目的地…荒神谷史跡公園
（古代ハス見学）
- 8月7日（日）
目的地…出雲空港
（ひまわり見学）

- ◇参加料…100円
- ◇集合場所・時間…荘原公民館
（午前6時30分）

※雨天決行（雨具、水筒は持参してください）



主催／荘原公民館・健康づくりの会

《庄原地区体協報告》

**地区民体育大会は
九月十八日(日)に開催**

五月十七日、公民館において、平成十七年度第一回の体育委員会が公民館で行われ前年度活動、会計報告と今年度の活動計画、予算案及び新役員が提案され、いずれも承認されました。主な活動は、

地区民体育大会：九月十八日(日)
自治会対抗ソフトボール大会
…六月十九日(日)
親睦ゴルフ大会：七月十七日(日)
グラウンド・ゴルフ大会
…八月二十一日(日)
自治会対抗バレーボール大会
…八月上旬予定
主な新役員は次の通りです。

＜平成17年度庄原体協の主な役員＞

会 長	榎島 勲
副会長	長瀬 博 荒木良典
理 事	原 昇、高木正巳 池淵満広、猿木浩二 田中輝彦、岡田一男 伊藤 悟、佐藤晃一
幹事長	土江 優
副幹事長	飯塚達夫、勝部喜政



昨年の地区民体育大会の様子

一家に一冊 「庄原歴史物語」発売中!!

昨年10月に発刊されてから今までにすでに買って頂いた部数が1000部を超えました。郷土に視点を当てたこのような歴史に関する書物は、今後数十年たってもそうたやすく発刊されるものではありません。出雲地方のそして庄原の歴史を知る上でこれ程貴重な書物はほかにありません。学校で郷土の歴史を学ぶときに欠かすことのできない歴史書です。

本の部数が残り少なくなりました。今のうちに買っておかないともう手に入らなくなります。



一家に一冊は持っていたいものです。できれば遠いご親戚様にも送ってあげてください。

《やまももの会だより》

身近な環境問題について話し合おう
座談会とゴミブリタング作りを開催
(環境美化部主催)

〔5月26日〕



座談会の様子

四月二十三日、やまももの会の総会が行われ、平成十七年度の事業計画が決まりました。主なものは次の通り。

《総務部》マイバツ運動、公民館清掃、「食について」の講座。
《レク部》三次市「湧永庭園」行他。
《環境美化部》環境フェア、ゴミブリタング作りと講演。

《福祉部》まめなが一番館で体験学習、ボランティア体験。
《文化部》サビメル&三瓶埋没林、倉敷「大原美術館」視察。
《料理部》料理講習 年三回
《文化芸術部》健康づくりの会と共に健康エック、バサー等

五月二十六日公民館において、環境美化部を中心に身近な環境問題について座談会が行われました。当日は、やまももの会の会員だけでなく一般の皆さんにも参加を呼びかけ開催。主なテーマとして近年叫ばれている「省エネ」について意見交換をしました。電気消費量の多い電気ポットの使用をひかえるなど、それぞれで心がけている具体的な「省エネ」についての様々な意見が出て良い座談会でした。また会の前には、調理室でゴミブリタング作りも行いました。



座談会の前にはゴミブリタング作りも体験



意見交換会の様子

取り組んでいる事業の紹介、今後の課題について意見交換を行いました。

三月九日、東出雲町、揖屋地区公民館の石原久次館長さんはじめ公民館を運営されている皆さんが、視察のため来館。庄原公民館の施設の紹介をした後、お互いの館で

東出雲町

揖屋地区公民館から視察来館

こんにちは 主事補の須田です



思わぬご縁をいただき、本年から公民館の仕事をさせていただくことになりました。たくさんの方の教室、組織、団体などの皆様が地域に密着して活発に活動なさっていることを初めて知り、敬服するとともに生きる元気をいただきました。微力ですが、精一杯お手伝いをさせていただきます。どうかよろしくお願い致します。

須田 璋（主事補）

おいでませ館で行っていた「ピース教室」を見学



フォトアラカルト



6月
4・5日

さつき山野草展開催



分別収集について 三二講習会

◆編集後記◆

日本のある大手石油会社のCM「私たちに石油掘削時に煙突から出る炭を消して温暖化防止に貢献しています。」このCMを見るたびに、単純な疑問がわいてきます。そんな事で本当に今、加速度的に悪化している地球温暖化が防げるのたろうか。と。世界各地では、資源開発が益々進み、特にこれから発展をしようとしている国々にとっても最も必要な資源が石油であるのは間違いないの事。

こんな文を書いている私として、毎日ガソリン車に乗っています。環境問題を考えるといつもつまずいてしまう私です。